



# NEDOプロジェクトを核とした人材育成、産学連携等の総合的展開／空間ID・3次元空間情報基盤の活用 人材育成に係る特別講座

## 公募説明会 資料

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

半導体・情報インフラ部

# 目次

## 1. 事業概要

## 2. 提案に当たっての留意事項

# 目次

## 1. 事業概要

## 2. 提案に当たっての留意事項

- 昨今、**物流・情報流増**が進む中で、Society5.0の「必要なモノ・サービスを、必要な人に、必要な時に、必要なだけ提供」「サイバー空間とフィジカル空間の一体化」「システムが流動的に変化し、常に環境が変化」といった特徴も踏まえて、機械（モビリティ等）やシステムが自律制御を行うための、**高速処理に適したデジタルインフラ**の必要性が高まっています。
- **空間情報**を扱うデジタルインフラにおいては、以下**課題**を防ぐために、3次元空間を統一的な基準で表現するための識別子(空間ID)を整備し、利用者が活用しやすい形で3次元地図や3次元空間情報を**簡単に取得できる仕組みを構築**することが重要です。
  - 〔1〕システム毎の**独自の**高精度3次元地図の**整備・乱立**
  - 〔2〕旧来の「業」「省庁」ごとにインフラが整備され、**高コストでデータ利活用が進まない**
  - 〔3〕差分情報の**共有・更新の低減**やデータの**重ね合わせができない**

# 目的



公募要領 P.1

- NEDOプロジェクト「産業DXのためのデジタルインフラ整備事業／3次元空間情報基盤に関する研究開発」（以下「コアPJ」という。）において、「空間ID」を設定し、各IDに地物、気象、人流をはじめとしたさまざまな空間情報を紐付け、そのデータ連携を行う基盤（3次元空間情報基盤）の構築を行っています。それらを活用した空間のデータ連携により、インフラ管理の高度化・効率化や安全・安心なモビリティの自律運航等が期待できます。
- 本特別講座では、空間ID・3次元空間情報基盤を実践的に扱う講座を実施し、様々なユースケースの検討等を行い、それらを実践的に活用できる技術者の養成に繋げることを目的とします。

## 1) 人材育成講座の実施

講義と実習を通じ、**空間ID・3次元空間情報基盤**を実践的に扱い、**活用を具体的に検討する段階に進む技術者**を育成します。具体的な内容は、**半期で1セット**の講座とし、次ページのようなものを含めることを想定しています。講師については政府系機関、外部企業・機関等の活用も検討し、講座の実施時期含めNEDOと調整の上で決定してください。なお、講座の実施にあたっては、受講対象者の**講座への参加意欲が向上**する仕掛けを組み込み、講座終了後も**人材育成を継続的に実施**するための仕組みづくりを行います。

## 2) 人的交流等の展開

人材育成講座の拠点と**企業、大学、関係機関等の交流、人的ネットワークの構築**を促進するため、**シンポジウムやワークショップ**等の交流会を開催してください。本交流会は少なくとも2024年度に**1回以上**実施し、空間ID・3次元空間情報基盤の**社会受容性を高める**とともに、2025年度に実施する講座の**受講生増加につなげる**ことを目的とします。

# 講座想定テーマ

## 【2025年度講座：半期の1セット想定】

- 空間IDに関するDADC※の**ガイドライン概要**
- 空間IDとデジタルツインの**基礎**
- 公共測量と点群データ**計測**
- 点群データの**利活用**
- 3次元空間情報基盤の**概要**
- 空間ID・3次元空間情報基盤の**応用**  
(ユースケース：インフラ管理、自律移動モビリティ運航等)
- 空間ID・3次元空間情報基盤の**実践活用**

※DADC：独立行政法人情報処理推進機構デジタルアーキテクチャ・デザインセンター

# 事業期間、事業規模

## 事業期間

NEDOが指定する日から2026年3月31日まで

## 事業規模

2024年度： **300万円**以内

2025年度： **1,700万円**以内

ただし、2025年度は、変動の可能性ががあります。

## 報告会等の開催

委託期間中または委託期間終了後に、

成果報告会における報告を依頼することがあります。

# 目次

## 1. 事業概要

## 2. 提案に当たっての留意事項

# 提出期限及び提出先

【提出期限】 2024年7月1日(月) ～ 2024年7月16日(火) 正午 アップロード完了

【提出先および提出方法】 Web入力フォームから、必要情報の入力と提出書類のアップロードを行ってください。

<Web 入力フォーム>

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/wuidou0whu52>

- 他の提出方法（持参・郵送・FAX・電子メール等）は受け付けません。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。
- 提出時に受付番号を付与します。再提出時には、初回の受付番号を入力してください。また、再提出の場合は再度、全資料を再提出してください。
- アップロードするファイルは全てPDF 形式ですが、一つのzip ファイルにまとめるなど、公募要領の指示に従ってください。なお、各ファイルにはパスワードは付けないでください。

# 提出書類

- 提案書（別添1-1、別添1-2） ※PDFで1ファイルにしてください
- 業務管理統括責任者及び業務管理責任者の研究経歴書（詳細は別添2）
- ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況（詳細は別添3）
- 事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票（詳細は別添4）
- 会社案内（会社経歴、事業部、研究所等の組織等に関する説明書）
- 直近の事業報告書
- 直近3年分の財務諸表（原則、円単位：貸借対照表、損益計算書）  
（以下、任意提出）
- N E D Oが提示した契約書（案）に疑義がある場合、その内容を示す文書
- 当該提案内容に関して、国外企業等と連携している、又はその予定がある場合は当該国外企業等が連携している、若しくは関心を示していることを表す資料

# 審査基準

- i. 提案内容が基本計画の**目的、目標に合致**しているか
- ii. 提案内容が仕様書を満足し、**人材育成に資するもの**になっているか
- iii. 応募者は当該特別講座を遂行するための**高い能力**を有するか
- iv. 応募者が当該特別講座を行うことにより、関連する技術開発の人材が育成され、**拠点の有する技術の普及**や**新たな市場の創出**に繋げることが期待できるか
- v. ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況
- vi. 総合評価

# スケジュール

**公募期間** : 7月1日(月)~7月16日(火) 正午

**委託先決定** : 7月下旬 (予定)

**契約** : 9月ごろ (予定)

# 問い合わせ先

審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

## 問い合わせ先

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

半導体・情報インフラ部 宮本、水野、千田

E-mail : [sangyodx#ml.nedo.go.jp](mailto:sangyodx#ml.nedo.go.jp) (#を@に変えてください)